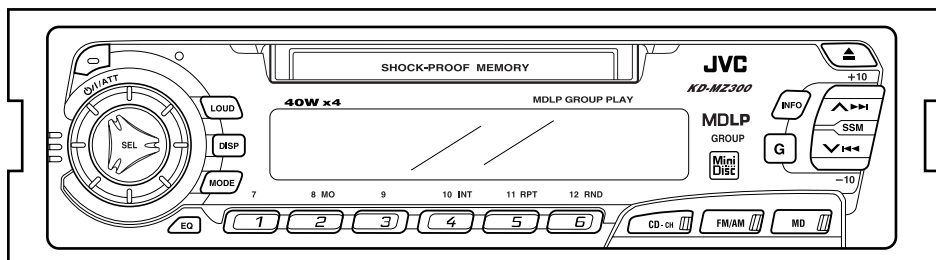


# JVC

# 取扱説明書

## MDレシーバー

# 型名 KD-MZ300



## MDLP

— お買い上げありがとうございます —

**!**ご使用前に

この「取扱説明書」と「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LVT0882-001C

# もくじ

	ページ
●安全上のご注意	3～5
●使用上のご注意	6～7
●各部の名前	8～9
●基本操作	10～11
・時計を合わせる	11
●ラジオを聞く	12～15
・放送局を選ぶ	12
・放送局を自動でメモリー(記憶)させる	12
・放送局を選んでメモリー(記憶)させる	13
・放送局を呼び出す(プリセット選局)	13
・道路交通情報を聞く	14
・放送受信中の表示内容を変える	15
●MDを聞く	16～19
・長時間ステレオ再生について	16
・グループ機能について	17
・ダイレクト演奏	17
・ランダム演奏	18
・リピート演奏	18
・イントロスキャン	18
・MD演奏中の表示内容を変える	19
・MDを取り出す	19
・MDの盗難防止	19
●CDチェンジャー(別売り)のCDを聞く	20～21
・全曲演奏	20
・数字ボタンでCDを選ぶ	20
・ランダム演奏	21
・リピート演奏	21
・イントロスキャン	21
・CD演奏中の表示内容を変える	21
●他の機器の音を聞く	22

	ページ
●SELボタンの使いかた	23～27
・電源「切」のとき時計を表示させる	24
・C.EQ LINK機能を使う	24
・表示窓にアニメーションを表示させる	25
・表示窓の明るさを変える	25
・放送局名を自動で表示させる	26
・表示窓のコントラストを調節する	26
・文字表示のモードを変える(MDのみ)	27
・CD-CHボタンのモードを変える	27
●音量・音質の調節	28～29
・EQボタンで音質を選ぶ	29
・EQのメモリー内容を変える	29
●文字の入力のしかた	30～31
・文字の入力と修正・削除	30
・文字配列表	31
●放送局名一覧	32～35
●故障かな?と思う前に	36～37
・こんな表示のときは	37
●保証とアフターサービス	38
●主な仕様	39
●お手入れ	裏表紙

# 安全上のご注意

—はじめにお読みください—

## 絵表示について

この取扱説明書には、いろいろな絵表示が記載されています。  
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

### ●絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



指をはさまれないよう注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



一般的指示

# 安全上のご注意(つづき) –はじめにお読みください–

## 警告

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。



- ・大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災・故障の原因となります。

コード類は、取付説明書または取扱説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく。



- ・ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

車両電源配線用コード以外で延長しない。



- ・コードの被覆が破れ、ショート・発熱により火災となったり電源容量オーバーにより火災の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。



分解禁止

- ・事故・火災・感電・故障の原因となります。

音が出ないなどの故障や異常のままで使用しない。



- ・万一、故障や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど)が起こったら、すぐに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。



- ・規定容量以上のヒューズを使用すると、火災・故障の原因となります。

自動車を運転中に音量調節等の操作をしない。



- ・このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

# ⚠ 注意

**本機の通風孔や放熱板をふさがない。**



・通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

**運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する。**



・車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

**ディスク挿入口に異物を入れない。**



・火災や感電・故障の原因となることがあります。

**ディスク挿入口に手や指を入れない。**



・けがの原因となることがあります。

指をはさまれないよう注意

**本機を車載用以外には使用しない。**



・感電やけがの原因となることがあります。

# 使用上のご注意

●本機はDC12V、マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。

●スピーカーはアンプの出力(1チャンネル当たり40W)に対し、入力に十分余裕のあるもの、インピーダンス4Ω～8Ωのものをお使いください。

●次のような場所は避けて取り付けてください。

- ・直射日光の当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける所など、温度が極端に高くなる場所
- ・雨が吹き込む所や水がかかったり、湿気が多い所
- ・ほこりの多い所

●安全運転のために…

- ・運転中は車外の音が聞こえる程度の音量に調節してお楽しみください。また**操作は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。**
- ・ステレオの音量は、お客様の心がけ次第で大きくも小さくもなります。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

●車内の温度は…

真夏の炎天下や冬期低温下で長時間駐車した後、MDを聞くときは、車内が常温に近くなるまでお待ちください。  
(使用温度範囲：0℃～+40℃)

●LCD表示(表示窓)について

極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これはLCDの特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。

●バッテリーの過放電を防ぐため、エンジン停止中やアイドリング中は、大きな音量で長時間使用しないでください。

●結露(つゆつき)について

次のような場合、本機のレンズなどが結露してMDが正常に演奏できないことがあります。

- ・エアコン(暖房)を入れた直後
- ・湿気が多いとき

このようなときは、電源を入れたまま約1～2時間待ってからお使いください。

●海外での使用は…

本機は日本国内用です。海外での使用はできません。

●スピーカーコードの接続について

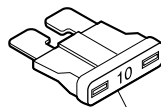
本機はBTL\*回路方式を採用していますので、スピーカーの接続は必ず別紙の取付説明書の通りに行ってください。

既設のスピーカーコードを利用するとき、左右のスピーカーコードの⊖側が車の金属部に接続されていたり、⊖側同士が接続されていると故障の原因になります。

バランスド トランスフォーマーレス  
\*BTL : Balanced Transformerlessの略  
2組のパワーアンプを互いに逆相で駆動し、比較的低い電圧で高出力が得られる回路方式のことです。

●ヒューズの交換について

本機のヒューズは10A(アンペア)です。交換してもすぐ切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。  
また、10Aを超えるヒューズは絶対に使用しないでください。



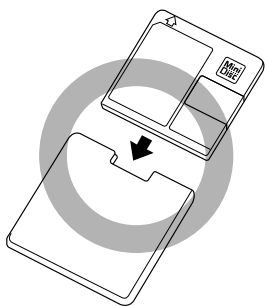
ヒューズ(10A)

●携帯電話を使用する場合は…

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。

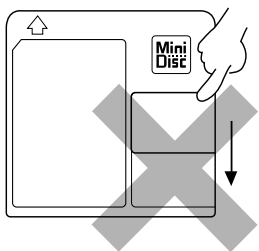
## MDの取扱いについて

### ● MDを保管するときは



MDを本機から取り出して専用ケースに入れ、直射日光の当たる所やダッシュボードの上などは避けて保管してください。  
MDが変形すると、故障の原因となります。

### ● MDのシャッターについて



MDのシャッターは、開けられないようになっています。無理に開けると、MDが破損する原因となります。

### ● MDにラベルを張ってお使いになる場合

ラベルは、はがれないように端の方までしっかりと張りつけてください。万一、ラベルエリアよりはみ出したり、はがれかかったままお使いになると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因になることがあります。

### ● 長時間MDを使用しないときは、必ず本機から取り出しておいてください。

### ● 定期的にお手入れを

MDがほこりやゴミで汚れたときは、乾いたやわらかい布でふき取ってから使用してください。

# 各部の名前

—□の数字のページに説明があります。—

## 回転ボリューム 10 23 28

音量調節や各種の設定ができます。

## ▲(ディスク取出し)ボタン 19

## 電源/ATTボタン 10

電源の「入」↔「切」ができます。

## インフォメーション INFOボタン 14

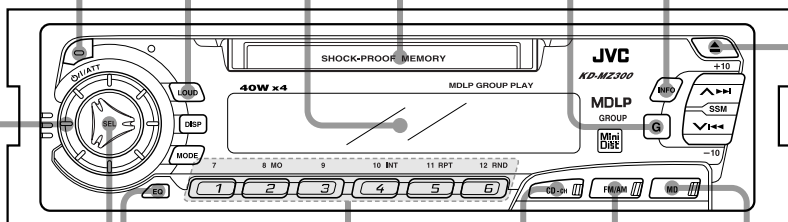
道路交通情報を聞くとき使います。

## G(グループ)ボタン 17

## LOUDボタン 28

表示窓(ディスプレイ)

## MD挿入口 16



## EQボタン 29

## 数字ボタン

- ・「MD」「CDチェンジャー」のとき：  
1～12が機能します。17 20
- ・「ラジオ」のとき：  
1～6が機能します。13

## MDボタン\* 10 19

ソース(音源)を「MD」にすることができます。

## FM/AMボタン\* 10 12

ソース(音源)を「ラジオ」にした  
りFMまたはAMの聞きたいバ  
ンドを選ぶことができます。

## SELボタン 11 23 28

音量・音質調節のモードが選べます。  
2秒以上押すと、時計合わせなどの各  
種設定モードになります。

## CD-CHボタン\* 10 20 22

ソース(音源)を「CDチェンジャー」(または  
「外部入力」)にすることができます。

\*印のボタンは電源を「入」にすることもできます。



## ◀◀、▶▶ボタン/選局ボタン(∨、∧)

ソース(音源)によって働きが異なります。

ソース (音源)	「MD」 「CDチェンジャー」	「ラジオ」
働 き	曲の頭出しや早送り、早戻し ができます。 <b>16</b> <b>20</b> 「MD」の場合、MODEボタン と併用すると、前後10曲の頭 出しができます。 <b>17</b>	放送局を選局するとき使いま す(オート選局/マニュアル選 局)。 <b>12</b> <small>※CDチェンジャーメモ-</small> SSM機能を使って放送局をメ モリーするとき、ボタンの中 央を2秒以上押しします。 <b>12</b>

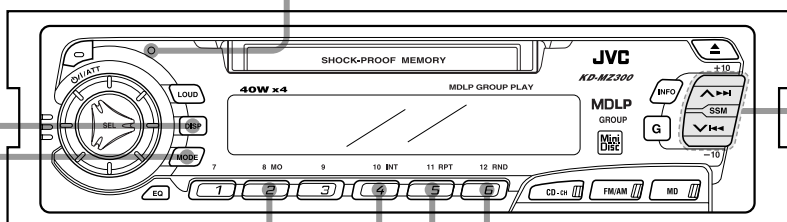
ディスプレイ

DISPボタン **15****19****21****30**

## リセットボタン

内蔵のマイコンをリセットするとき使います。

- ・初めて電源を入れたとき
- ・どのボタンを押しても動作しなくなったとき



モード

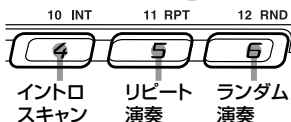
## MODEボタン

数字ボタンの働きを一時的に変えることができます。**14****18****21**◀◀、▶▶ボタンの働きも一時的に変えられます。**17**

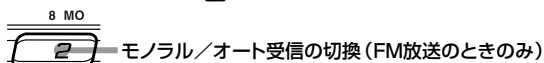
## 数字ボタン(MODEボタンを押したあとの働き)

「MODE」表示中に操作します。

- ・「MD」  
「CDチェンジャー」のとき：**18****21**

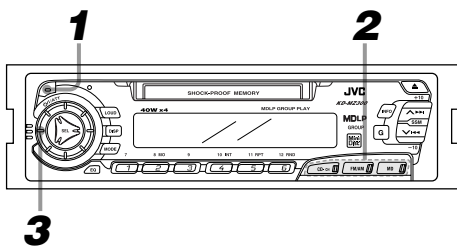


- ・「ラジオ」のとき：**14**



# 基本操作

- 準備** ●車のエンジンをかける。



## 1 電源(電源)/ATTボタンを押して電源を入れる



・「HELLO」が表示され、電源を切る前のソース(音源)…お買い上げ時はFM1…が表示されます。

## 2 ソース(音源)を選ぶ

**FM/AM** : 「ラジオ」…押すごとにバンドが選べます。

**MD** : 「MD」\*1

**CD-CH** : 「CDチェンジャー」\*2

- \*1 本機にMDが入っているときのみ
- \*2 CDチェンジャーが接続されているときのみ

●これらのボタンは、ダイレクトソース 切換機能のほかに電源を「入」にすることもできます。

## 3 回転ボリュームを回して音量を調節する



・調節範囲  
VOLUME 00 ~ VOLUME 10  
(初期設定 VOLUME 15)

- 音量を一時的に下げる  
電源(電源)/ATTボタンを「ボン」と押すと、「ATT」が点滅表示され音量が下がります。もう一度押すと元の音量に戻ります。

## ●電源を「切」にする



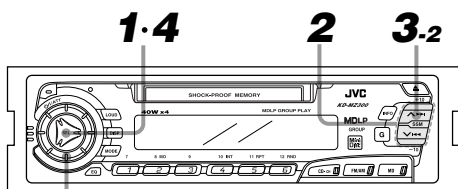
電源(電源)/ATTボタンを1秒以上押します。「SEE YOU」が表示され電源が切れます。

- 1秒以上押す。

## <お知らせ>

- 「CDチェンジャー」は、CD-CHボタンのモードを外部入力に切換えると「EXT INPUT」になります。→27ページ参照
- ▲(ディスク取出し)ボタンは、電源「切」のときも操作できますがソース(音源)は切りかわりません。
- 音量・音質の調節は28~29ページをご覧ください。

## 時計を合わせる



### 3-1・3-3

## 1 SELボタンを2秒以上押す

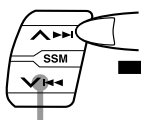


- ・お買い上げ時は「CLOCK HOUR」が表示されます。→手順3へ進む
- ・これ以外のときは、選ばれているモードが表示されます。

・2秒以上押す。

15秒以内に

## 2 ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「CLOCK HOUR」を選ぶ



逆に選べます。

CLOCK HOUR

2秒後に時計表示に変わります。

15秒以内に

## 3 回転ボリュームと▶▶Iボタンで現在時刻に合わせる

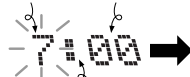
例：7時30分に合わせる  
(12時間表示方式です)

### 3-1 「時」を7に合わせる



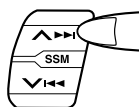
「時」を戻す 「時」を進める

「時」表示 「分」表示



1秒ごとに点滅

### 3-2 「CLOCK MIN」を選び…



### 3-3 「分」を30に合わせる



「分」を戻す 「分」を進める

7:30

15秒以内に

## 4 SELボタンを押す

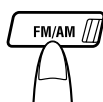
- ・元のソース(音源)の表示に戻ります。SELボタンを押さないときは、15秒後に元のソース(音源)の表示に戻ります。

## 〈お知らせ〉

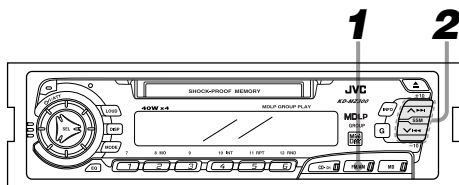
- 本機の時計は、月に1分程度のズレを生じることがあります。
- 時刻を合わせ直すときも手順1~4の操作をします。
- 電源「切」のときも時計を表示させたいときは、24ページをご覧ください。
- SELボタンを使ってその他の設定を変更したいときは、26~27ページをご覧ください。

# ラジオを聞く

## 1 FM/AMボタンを押してバンドを選ぶ



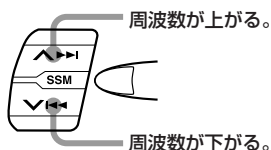
・押すごとに  
F1 (FM1) → F2 (FM2)  
↑ ↓  
A2 (AM2) ← A1 (AM1)  
と選べます。



- 放送局を選ぶ

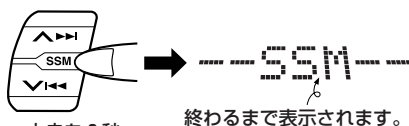
- 放送局を自動でメモリー（記憶）させる  
—SSM（ストロングステーションメモリー）機能—

## 2 選局ボタン（▲または▼）を押して選局する



- オート選局：「ポン」と押して離す。（シーク）  
本機が自動で放送局を探し、受信すると停止します。
- マニュアル選局：1秒以上押して「M」を表示させたあと、「ポン・ポン」と押して選局する。  
・FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ変わり、押し続けると連続して変わります。

## 2 選局ボタン（▲と▼）の中央を2秒以上押す



- ・中央を2秒以上押す。  
終わるまで表示されます。
- 本機が自動で電波の強い放送局を数字ボタンの(1)～(6)にメモリーしていきます。
- メモリーし終わると数字ボタン(1)に記憶された放送局が表示されます。
- バンドごとに6局ずつメモリーされます。



### 〈お知らせ〉

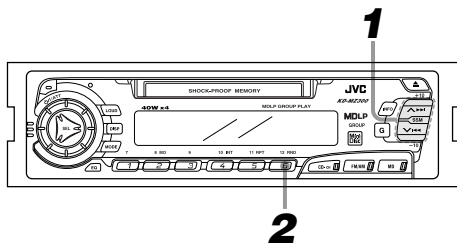
- 受信状態が悪いと、オート選局が自動停止しないことがあります。
- マニュアル選局のモードは、選局の操作から5秒後に自動で解除されます。
- AM放送はモノラル受信です。

### 〈お知らせ〉

- SSM機能を使うと、すでにそのバンドにメモリーしてあった放送局は取り消されます。
- 放送局が6局より少ないときは、前のメモリー内容が残ります。
- 受信状態が悪いと、うまくメモリーされないことがあります。よく受信できる所に移動してから操作してください。
- 放送を聞くときは、プリセット選局が利用できます。→10ページ参照

**放送局を選んでメモリー（記憶）させる**

SSM機能を使って自動でメモリーされるほかに、放送局を選んでから数字ボタンにメモリーしておくこともできます。



例：FM放送の81.3MHzを **6** ボタンにメモリーする

### 1 選局ボタン（ $\wedge$ または $\vee$ ）でFM81.3MHzを選局する

→ 12 ページのオート選局またはマニュアル選局参照

### 2 数字ボタンの **6** を 2 秒以上押す



・ 2 秒以上押す。

押した数字ボタンと同じ数字が点滅すると、メモリーされます。これをマニュアルプリセットといいます。

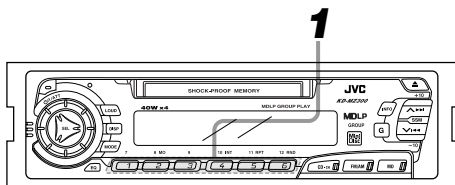
- 数字ボタンのメモリー順を変えたり、新しい放送局を追加するときなどに使うと便利です。

**〈お知らせ〉**

- この操作はSSM機能で放送局をメモリーした後にしてください。あとからSSM機能を利用すると、取り消されることがあります。
- 数字ボタンは必ず2秒以上押し続けてください。短いとメモリーされません。

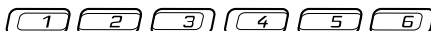
**放送局を呼び出す（プリセット選局）**

数字ボタン（1～6）にメモリー（記憶）されている放送局がワンタッチで選局できます。



### 1 数字ボタン（1～6）を押して選局する

（プリセット選局といいます）



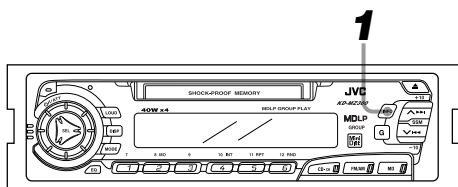
- 数字ボタン（1～6）にメモリー（記憶）されている放送局がワンタッチで選局できます。  
（数字ボタンは2秒以上押し続けしないでください）

**ご注意**

- バッテリー交換などで本機への電源が途切れると、メモリー（記憶）した放送局は取り消されます。また時計表示は1:00に戻ります。電源を接続したらもう一度設定し直してください。

# ラジオを聞く(つづき)

## 道路交通情報を聞く



### 1 INFOボタンを押す



**INFO 1620**

高速道路などの特定地域では、**AM1620 kHz**で道路交通情報を聞くことができます。聞きたいところで**INFO**ボタンを押すと、ソース(音源)に関係なく**1620kHz**が受信できます。

- **INFO**ボタンを押して放送を聞いている状態では、放送局名を表示させることはできません。
- このモードのときはボリュームが独立しており、交通情報を聞く場合のみ音量を上げることができます。もう一度押すと元のソース(音源)に戻り、音量も元に戻ります。
- なお、別の放送局を受信中に**INFO**ボタンを2秒以上押すと、その放送局と音量が**INFO**ボタンにメモリーされます。
- **AM1629kHz**で道路交通情報を行っている地域のときは、あらかじめ**INFO**ボタンにメモリーし直しておくとう便利です。
- 受信周波数表示中に**DISP**ボタンを押すと、時計表示に変わります。

## FM放送が雑音で聞きにくいときは

FMステレオ放送受信時に、電波状態が悪くて雑音が多いときは、FM放送の受信モードを「**MONO ON**」に切換えます。

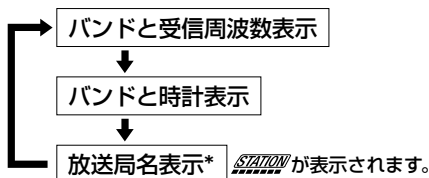


表示窓に「**MO**」が表示され、モノラル受信モードになり聞きやすくなります。電波状態が良くなったらもう一度同じ操作で「**MONO OFF**」に切換えます。FMステレオ放送を受信すると「**ST**」が表示されます。

## 放送受信中の表示内容を変える



DISPボタンを「ポン・ポン」と押しと、表示内容を変えることができます。



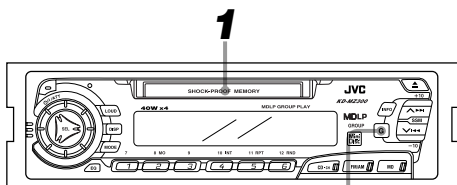
\*「放送局名を自動で表示させる」の操作(➡📄ページ参照)をすると表示されます。する前は「No Name」が表示されます。なお、放送局名はスクロール表示されません。

## アンテナリモートについて

- 電動アンテナ装備車およびアンテナブラスター装備車の場合は、オートアンテナコードを車両側の対応する端子(オートアンテナ)に接続してください。ソース(音源)を“ラジオ”にすると自動的にアンテナ(ブラスター)側に電源が供給されます。“CDチェンジャー”や“MD”などにソース(音源)を切換えると、自動的にアンテナ側への電源が切れます。

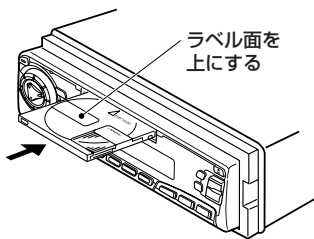
(オートアンテナの最大コントロール)電流は250mAです

# MDを聞く



G(グループ)ボタン

## 1 MDを入れる→ソース(音源)が「MD」になり演奏がスタートします



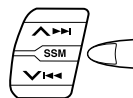
回転表示



- MDが入っている状態を表す が表示されます。
- MD演奏中に電源を切ったときは、電源を入れると自動的に演奏がスタートします。
- 「— PLAY」表示中は、MDのデータを読み込んでいます。終わると演奏がスタートします。

## MDを挿入するときは

- 故障を防止するため次のことを確認してください。
  - ・ラベル面を上にする。
  - ・挿入方向を表す や の表示に従って本体に入れる。
  - ・無理に押し込まない。  
(途中まで入れると自動で引き込まれます)
  - ・ラベルのはがれかかったMDは使用しない。



### 曲の頭出し (スキップ)

- ▶▶ : 押すごとに次の曲の頭に移ります。
- ◀◀ : 演奏中の曲の頭に戻ります。押すごとに前の曲の頭に戻ります。

### 早送り・早戻し (サーチ)

- ▶▶ : 押し続けている間早送りされます。
- ◀◀ : 押し続けている間早戻しされます。  
演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。

## 長時間ステレオ再生について

本機はMDLPに対応しています。音声データを高精度圧縮技術ATRAC 3で録音済みのMDの場合、LP 4モードは最長320分、LP 2モードは最長160分の長時間ステレオ再生が可能です(MD80使用時)。LP 2またはLP 4で録音したMDを演奏すると、表示窓に または が表示されます。MDLPに対応していないMDレコーダーで録音したMDは、SP(標準)モードで再生できます(SPの表示はありません)。

## 〈お知らせ〉

- モノラル2倍長録音したMDは、自動的にモノラルで再生されます。
- データ用MDについて  
データ用MDは使用できません。音楽用のMDを使用してください。



## グループ機能について



MDLPで長時間ステレオ録音した曲を、CDごとやアーティストごとなどいくつかのまとまり(グループ)に分けて

- 表示窓に「G」が利用することを、グループ機能といいます。

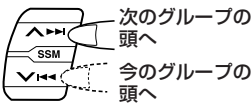
グループ 1	グループ 2	グループ 3
曲番号	曲番号	曲番号
1 2 3	4 5 6	7 8

### ● 聞きたいグループを選ぶ

#### グループスキップ



5秒以内に



- 選んだグループの1曲目から聞けることができます。

#### ダイレクトグループ選択



5秒以内に

- 数字ボタン(1~12 RND)でダイレクトにグループを選びます。

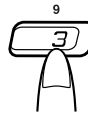
- グループ1～6を選ぶ：  
G(グループ)ボタンを押したあと  
1～6のいずれかを「ポン」と押す。
- グループ7～12を選ぶ：  
G(グループ)ボタンを押したあと  
1～6を1秒以上押す。

## ダイレクト演奏

演奏中に別の曲がダイレクトに選べます。

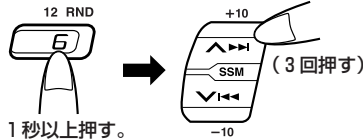


- 1～6曲目  
数字ボタンを「ポン」と押します。  
例：3曲目のとき
- 7～12曲目  
数字ボタンを1秒以上押します。  
例：12曲目のとき



- 13曲目以上は  
▶▶ボタンを併用します。

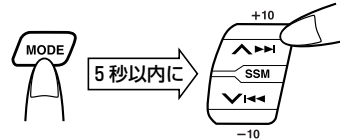
#### 例：15曲目



- 1秒以上押す。

またMODEボタンと+10(または-10)ボタンを使うと、前後10曲ずつダイレクトに選べます。

#### 例：32曲入りMDのとき



01 → 10 → 20 → 30 → 32

- +10ボタンを押すと、このような頭出しができます。-10ボタンを押すと逆に選べます。

## ＜お知らせ＞

- 曲数が10曲に足りないときは、最後の曲が選ばれます。
- +10(または-10)ボタンをくり返して押すときは、2秒以上間隔を空けないで押してください。

# MDを聞く(つづき)

## ランダム演奏

MDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



- ・RNDボタンを押すごとに次のように動作します。



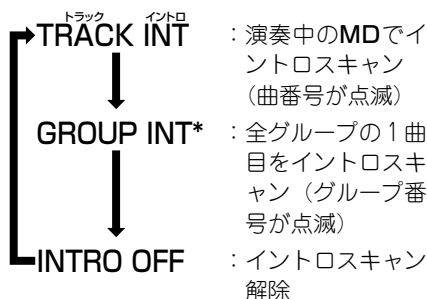
\*グループ分けされているMDに限り表示されます。

## イントロスキャン

聞きたい曲が素早く探せます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲が見つかったら $\lll$ ボタンを押します。



- ・INTボタンを押すごとに次のように動作します。



- 一通りイントロスキャンが終わると解除されます。

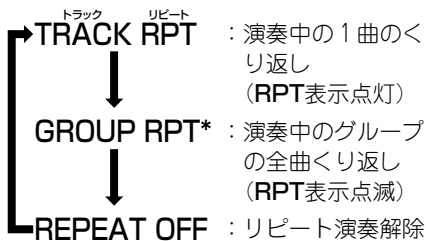
\*グループ分けされているMDに限り表示されます。

## リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



- ・RPTボタンを押すごとに次のように動作します。

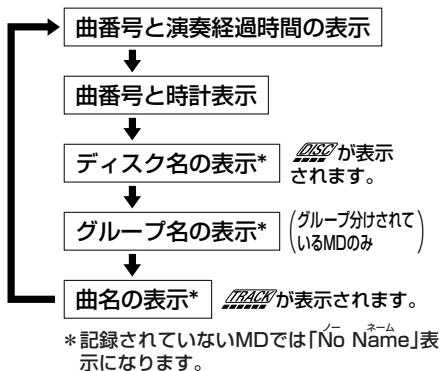


\*グループ分けされているMDに限り表示されます。

## MD演奏中の表示内容を変える



DISPボタンを「ポン・ポン」と押すと、表示内容を変えることができます。



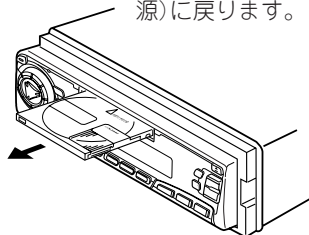
## 〈お知らせ〉

- ディスク名やグループ名、曲名はアルファベットやカナでスクロール表示されます。DISPボタンを1秒以上押したときもスクロール表示されます。また曲名がスクロール表示される時、曲番号も表示されます。グループ名がスクロール表示される時、グループ番号(G01など)も表示されます。
- スクロール表示は、自動で1回スクロールする状態：ONCE(お買い上げ時の状態)になっています。AUTO(自動)またはOFF(切)に変えることもできます。➡27ページ参照
- 文字表示については、英数字・カナなどの半角文字が表示されます。漢字・全角文字または一部の記号などは表示されません。

## MDを取り出す



▲(ディスク取出し)ボタンを押します。「EJECT」が表示され、MDが出てきます。MDを入れる前のソース(音源)に戻ります。



## 〈お知らせ〉

- エンジンキーが「OFF」のときでもMDは取り出せます。この場合、MDが出てきたあと電源が切れます。

## MDの盗難防止

MDを他の人が取り出せないようにすることができます。

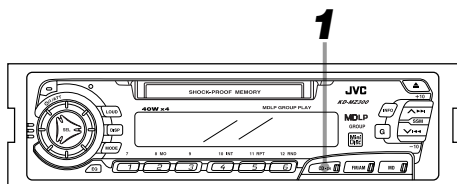


- 「NO EJECT」が点滅表示され、MDの取り出しができなくなります。もう一度同じ操作をすると「EJECT」が表示され、MDが出てきます。

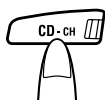
# CDチェンジャー（別売り）のCDを聞く

- 準備** ● CDチェンジャー内のマガジンに聞きたいCDを入れておきます。

## 全曲演奏（全CDのくり返し演奏）



### 1 CD-CHボタンを押す



・ソース(音源)が「CDチェンジャー」になり全曲演奏がスタートします。



回転表示

- CDチェンジャー演奏中に電源を「切」にしたときは、止まったときのCDからの演奏がスタートします。

⋮

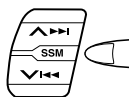
- 最初のCDの演奏が終わると、自動で次のCDの演奏になります。マガジン内の全CDのくり返し演奏になります。

### ● 演奏を途中でやめる

FM/AMボタンやMDボタンを押して他のソース(音源)に切換えます。または電源を「切」にします。

## 〈お知らせ〉

- 別売りのCDチェンジャーは、CH-X1000などがあります。



### 曲の頭出し（スキップ）

- ▶▶ : 押すごとに次の曲の頭に移ります。
- ◀◀ : 演奏中の曲の頭に戻ります。押すごとに前の曲の頭に戻ります。

### 早送り・早戻し（サーチ）

- ▶▶ : 押し続けている間早送りされます。
- ◀◀ : 押し続けている間早戻しされます。演奏中の音が小さく聞こえ、指を離すと普通の演奏に戻ります。

## 数字ボタンでCDを選ぶ

聞きたいCDが数字ボタンでダイレクトに選べます。選んだCDの1曲目から聞けます。



### ● 1～6 枚目

数字ボタンを「ポン」と押します。

例：3 枚目のとき



### ● 7～12枚目

数字ボタンを1秒以上押します。

例：12枚目のとき



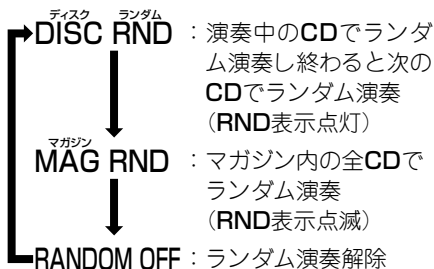
- 1秒以上押す。

## ランダム演奏

CDの収録順に関係なく、ランダム(無作為)な順番で聞くことができます。



・RNDボタンを押すごとに次のように動作します。

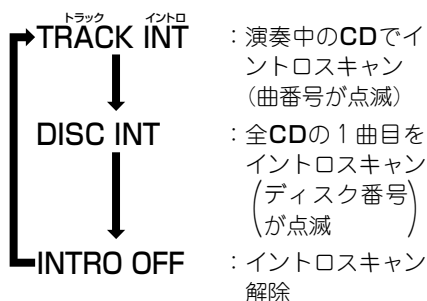


## イントロスキャン

聞きたい曲やCDが素早く探せます。曲の頭を15秒ずつ演奏していきます。聞きたい曲またはCDが見つかったら◀◀ボタンを押します。



・INTボタンを押すごとに次のように動作します。

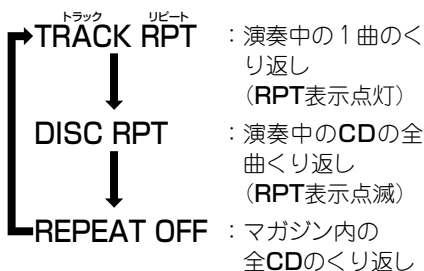


## リピート演奏(くり返し演奏)

演奏中の曲をくり返して聞くことができます。



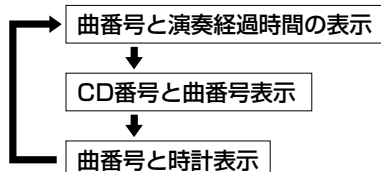
・RPTボタンを押すごとに次のように動作します。



## CD演奏中の表示内容を変える



DISPボタンを「ポン・ポン」と押すと、表示内容を変えることができます。

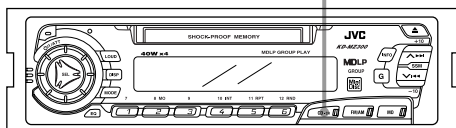


# 他の機器の音を聞く

## 準備

- 変換コード：KS-U57(別売り)を使ってCDチェンジャー端子にカーAV機器を接続しておきます。→別紙の取付説明書参照
- CD-CHボタンのモードを「LINE INPUT」に切換えておきます。  
→27ページ参照

1



- 1** CD-CHボタンを押す  
→ソース(音源)が「EXT INPUT(外部入力)」になります



- 2** 接続した機器を演奏状態にする

- ・ 接続した機器に音量調節があるときは、MDなどの演奏音と同じ程度に聞こえるように調節してください。

## 〈お知らせ〉

- 接続ができる他の機器は、RCAの2チャンネル出力端子付のものを用意してください。接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、正しく配線してください。
- すでにCDチェンジャーを接続しているときは、ご利用になれません。



# SELボタンの使いかた(つづき)

## 電源「切」のとき時計を表示させる

本機を電源「切」にしたとき、表示窓に時計を表示させることができます。

**1** SELボタンを2秒以上押す

**2** **▶▶|**(または**|◀◀**)ボタンを数回押して「CLOCK DISP」を選ぶ

**3** 回転ボリュームを右方向に回して「CLOCK ON」にする



・「CLOCK OFF」に戻すときは、左方向に回します。

**4** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

## 〈お知らせ〉

- 車のエンジンキーが「オフ」でも、本機の電源が「切」にならない車種の場合は、「CLOCK ON」に設定しないでください。バッテリーを消耗する原因となります。

## C.EQ LINK機能を使う

各ソース(音源)ごとにお好みの音質で聞くことができます。

**1** SELボタンを2秒以上押す

**2** **▶▶|**(または**|◀◀**)ボタンを数回押して「C.EQ LINK」を選ぶ

**3** 回転ボリュームを右方向に回して「LINK ON」にする



・**LINK**が表示窓に表示され「LINK ON」になります。  
・「LINK OFF」に戻すときは、左方向に回します。

**4** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

## 〈お知らせ〉

- C.EQ LINK機能を「LINK ON」に設定すると、ソース(音源)を切換えたとき**LINK**が点滅表示され設定されているEQモードも表示されます。



**表示窓にアニメーションを表示させる**

表示窓にアニメーションを表示させることができます。

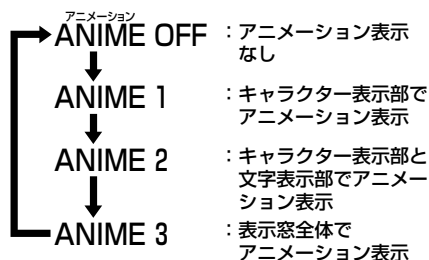
**1** SELボタンを2秒以上押す

**2** ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「ANIMATION」を選ぶ

**3** 回転ボリュームを右方向に回してアニメーションのモードを選ぶ



・左方向に回すと逆に選べます。



**4** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

**表示窓の明るさを変える**

表示窓の明るさを状況に応じて変えることができます。

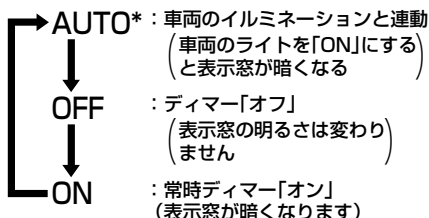
**1** SELボタンを2秒以上押す

**2** ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「DIMMER」を選ぶ

**3** 回転ボリュームを右方向に回してディマーのモードを選ぶ



・左方向に回すと逆に選べます。



\*「AUTO」で使うときは、本機の[イルミネーション]コードを車両のイルミ電源に接続しておきます。

**4** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

# SELボタンの使いかた(つづき)

## 放送局名を自動で表示させる

ご利用になる地域の放送局を受信したとき、自動で放送局名を表示させることができます。

**1** SELボタンを2秒以上押す

**2** ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「Station Set」を選ぶ  
ステーション セット

**3** 回転ボリュームを回してご利用の地域を選ぶ



・右方向に回したときの例です。左方向に回すと、逆に選べます。

エリア ナシ (表示しません)

↓  
ホッカイドウ

↓  
トウホク

↓  
カントウ

↓  
チュウブ

↓  
キンキ

↓  
チュウゴク

↓  
シコク

↓  
キュウシュウ

↓  
オキナワ

**4** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

## 表示窓のコントラストを調節する

表示窓の表示が見にくいときは、コントラストを調節します。

**1** SELボタンを2秒以上押す

**2** ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「CONTRAST 5」を選ぶ  
コントラスト

**3** 回転ボリュームを回してコントラストを調節する



下げる  
とき

上げる  
とき

・「CONTRAST 1～10」の範囲で調節できます。運転席が表示窓がよく見えるように調節します。

**4** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

## 〈お知らせ〉

- ・地域ごとの「放送局名一覧」は32～35ページをご覧ください。

## 文字表示のモードを変える(MDのみ)

MDの文字表示がスクロール表示されるときのモードを変えることができます。

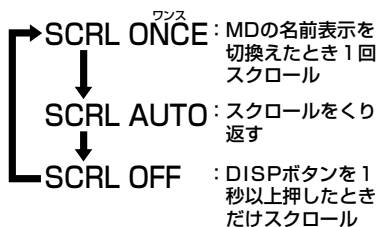
**1** SELボタンを2秒以上押す

**2** ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「SCROLL」を選ぶ

**3** 回転ボリュームを回してスクロールのモードを選ぶ



・左方向に回すと逆に進べます。



**4** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

## 〈お知らせ〉

- 放送局名は、スクロール表示されません。

## CD-CHボタンのモードを変える

CDチェンジャー端子に他の機器を接続したときは、「LINE INPUT」に切替えます。

**1** ソース(音源)を「ラジオ」にする

・ソース(音源)が「CDチェンジャー」のままでは、この操作はできません。

**2** SELボタンを2秒以上押す

**3** ▶▶I(またはI◀◀)ボタンを数回押して「EXT INPUT」を選ぶ

**4** 回転ボリュームを右方向に回して「LINE INPUT」にする



・「CD CHANGER」に戻るときは、左方向に回します。

チェンジャー  
ライン

CD CHANGER : CDチェンジャーを  
つないだとき

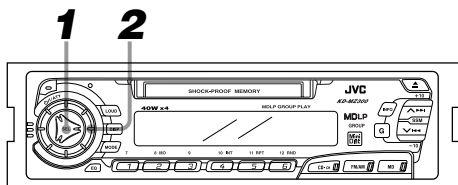
↓

LINE INPUT : 他の機器をつないだ  
とき

**5** SELボタンを押す

・元のソース(音源)の表示に戻ります。

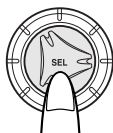
# 音量・音質の調節



## ● 音量・音質の初期設定状態と調節範囲

	初期設定	設定範囲
VOLUME(音量)	15	00~50
BASS(低音)	00(フラット)	-06~+06
TREBLE(高音)	00(フラット)	-06~+06
FADER(フェーダー)	00(センター)	リア R06~フロント F06
BAL(バランス)	00(センター)	リア L06~ライト R06

## 1 SELボタンを押して調節したい項目を選ぶ



・「ボン・ボン」と押すごとに以下のように変わります。

BASS → TREBLE → FADER  
 ↑                      ↓  
 VOLUME ← BAL ←

・音量調節(VOLUME)のみのときは、回転ボリュームを直接回して調節します。

5秒以内に

## 2 回転ボリュームを回して音量・音質を調節する



VOLUME (音量)	音量が下がる	音量が上がる
BASS (低音)	低音が減衰する	低音が強調される
TREBLE (高音)	高音が減衰する	高音が強調される
FADER (フェーダー)	フロントの音量が下がる	リアの音量が下がる
BAL (バランス)	右チャンネルの音量が下がる	左チャンネルの音量が下がる

・調節から5秒後に、表示窓は自動で前の表示に戻ります。

## ● ラウドネスコントロールについて



LOUD

OFF (お買い上げ時の設定)

LOUD

ON : ラウドネス「オン」

・押すごとに「オン→オフ」が選べます。

LOUDネス「オン」に設定すると、表示窓に **LOUD** が表示されます。小音量時の低音・高音が増強され聞きやすくなります。

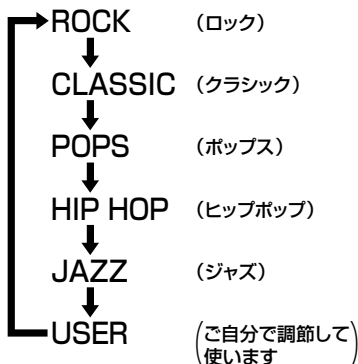
## 〈お知らせ〉

- フェーダー調節は、4スピーカー接続のときに限り調節してください。
- 調節したレベルが表示窓に表示されます。

## EQボタンで音質を選ぶ



EQ(イコライザー)ボタンを使うと、お聞きになる音楽のジャンルに合わせて音質が選べます。



## 〈お知らせ〉

- 「USER」は、お買い上げ時フラットな状態になっております。
- 「ROCK」と「HIP HOP」は、お買い上げ時ラウドネス「オン」に設定されております。

## EQのメモリー内容を変える

EQの各モードは、お好みの音質に調節しメモリーしておくことができます。

## 1 ソース(音源)を選ぶ

- ・ ラジオ、MDまたはCDチェンジャーなどから選びます。

## 2 EQボタンを押していずれかのモードを選ぶ

- ・ ROCK～USERのいずれかが選べます。

## 3 SELボタンを押して「BASS」または「TREBLE」を選ぶ

- ・ 現在のレベルが表示されます。

## 4 回転ボリュームで音質を調節する



- ・ 手順3と4をくり返して「BASS」と「TREBLE」を調節します。
- ・ ラウドネスを「オン⇄オフ」したいときは、LOUDボタンを使います。

- 調節から5秒後に、表示窓は自動で前の表示に戻ります。調節したレベルがメモリーされます。

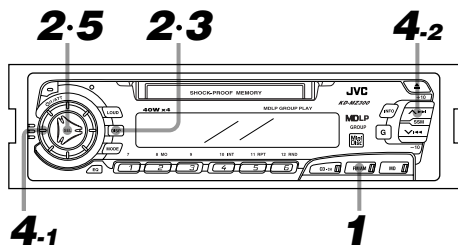
## 〈お知らせ〉

- C.EQ LINK機能の設定を「ON」または「OFF」に変えると、EQのメモリー内容がリセットされお買い上げ時の状態に戻ります。→24ページ参照

# 文字の入力のしかた

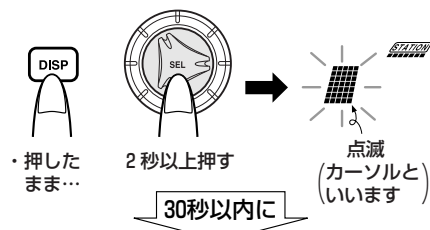
## 文字の入力と修正・削除

放送局名を32局分、最大10文字まで入力できます。

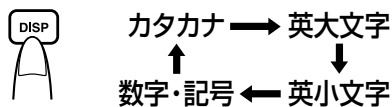


**1** ソース(音源)を「ラジオ」にする

**2** DISPボタンを押したままSELボタンを同時に2秒以上押す



**3** DISPボタンで文字の種類を選ぶ

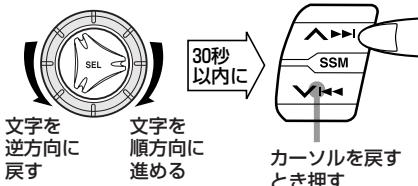


・カーソルと文字の種類の手前文字が交互に点滅表示されます。  
文字の種類については⑩ページの「文字配列表」をご覧ください。

30秒以内に

**4** 回転ボリュームと▶▶▶ボタンで局名を入力する

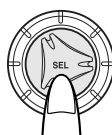
(①と②をくり返す)



①文字を選び… ②カーソルを右に移す

・文字を間違えたときは、◀◀◀ボタンでカーソルを戻し回転ボリュームで正しい文字を上書きします。  
スペース(空白)を選んで▶▶▶ボタンを押すと、文字を消すこともできます。

**5** SELボタンを押して文字を確定する



・全てスペース(空白)を入力し、確定すると局名を消すことができます。  
・局名を入力したあとDISPボタンを1秒以上押したときも、全て消すことができます。  
このあとSELボタンを押して確定します。

## 〈お知らせ〉

・33局目の放送局名を入力すると、「NAME FULL」が表示されます。

文字配列表

●カタカナ

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ		
ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヲ	ン		
ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ャ	ュ	ョ	ツ	
ー	。`	ゝ	(空白)						

●英大文字

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z	(空白)			

●英小文字

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
k	l	m	n	o	p	q	r	s	t
u	v	w	x	y	z	(空白)			

●数字・記号

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
!	”	#	\$	%	⊙	’	(	)	*
+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	_	`	(空白)					

〈お知らせ〉

- 放送局名の中で・(中黒)とα(アルファ)は、入力できません。

# 放送局名一覽

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
北海道(FM)	AIR-G'	AIR-G'	札幌	80.4MHz
	FMノースウェーブ	FMノースウェーブ	〃	82.5MHz
	NHK-FM	NHK-FM	〃	85.2MHz
	〃	〃	旭川	85.8MHz
	〃	〃	北見	86.0MHz
	〃	〃	函館	87.0MHz
	〃	〃	帯広	87.5MHz
	〃	〃	室蘭	88.0MHz
	〃	〃	釧路	88.5MHz
	〃	〃	〃	〃
北海道(AM)	NHK第1	NHKダイ1	札幌	567kHz
	〃	〃	釧路	585kHz
	〃	〃	帯広	603kHz
	〃	〃	旭川	621kHz
	STVラジオ	STVラジオ	函館	639kHz
	NHK第1	NHKダイ1	〃	675kHz
	NHK第2	NHKダイ2	北見	702kHz
	〃	〃	札幌	747kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	旭川	864kHz
	〃	〃	室蘭	864kHz
STVラジオ	STVラジオ	釧路	882kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	函館	900kHz	
北海道(AM)	STVラジオ	STVラジオ	網走	909kHz
	NHK第1	NHKダイ1	室蘭	945kHz
	STVラジオ	STVラジオ	帯広	1,071kHz
	NHK第2	NHKダイ2	室蘭	1,125kHz
	〃	〃	帯広	1,125kHz
	〃	〃	釧路	1,152kHz
	NHK第1	NHKダイ1	北見	1,188kHz
	STVラジオ	STVラジオ	旭川	1,197kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	帯広	1,269kHz
	HBCラジオ	HBCラジオ	札幌	1,287kHz
〃	〃	稚内	1,368kHz	
〃	〃	釧路	1,404kHz	
STVラジオ	STVラジオ	札幌	1,440kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	網走	1,449kHz	
NHK第2	NHKダイ2	函館	1,467kHz	
HBCラジオ	HBCラジオ	名寄	1,494kHz	
NHK第2	NHKダイ2	旭川	1,602kHz	

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
東	FM岩手	FMイワテ	盛岡	76.1MHz
	FM仙台	Date FM	仙台	77.1MHz
	エフエム青森	エフエムアオモリ	青森	80.0MHz
	FM山形	FMヤマガタ	山形	80.4MHz
	ふくしまFM	フクシマFM	郡山	81.8MHz
	NHK-FM	NHK-FM	山形	82.1MHz
	〃	〃	仙台	82.5MHz
	FM秋田	FMアキタ	秋田	82.8MHz
	NHK-FM	NHK-FM	盛岡	83.1MHz
	〃	〃	福島	85.3MHz
東	〃	〃	青森	86.0MHz
	〃	〃	秋田	86.7MHz
	NHK第1	NHKダイ1	盛岡	531kHz
	〃	〃	山形	540kHz
	IBC岩手放送	IBCイワテホウソウ	盛岡	684kHz
	NHK第2	NHKダイ2	秋田	774kHz
	NHK第1	NHKダイ1	仙台	891kHz
	山形放送	ヤマガタホウソウ	山形	918kHz
	秋田放送	アキタホウソウ	秋田	936kHz
	NHK第1	NHKダイ1	青森	963kHz
東	NHK第2	NHKダイ2	仙台	1,089kHz
	青森放送	アオモリホウソウ	青森	1,233kHz
	東北放送	トウホクホウソウ	仙台	1,260kHz
	NHK第1	NHKダイ1	福島	1,323kHz
	NHK第2	NHKダイ2	盛岡	1,386kHz
	ラジオ福島	ラジオフクシマ	福島	1,458kHz
	NHK第1	NHKダイ1	秋田	1,503kHz
	NHK第2	NHKダイ2	山形	1,521kHz
	AFN	AFN	三沢	1,575kHz
	NHK第2	NHKダイ2	福島	1,602kHz
関東地方(FM)	インターFM	インターFM	東京	76.1MHz
	FM栃木	レディオ・ベリー	宇都宮	76.4MHz
	放送大学	ホウソウダイガク	東京	77.1MHz
	BAY-FM	BAY-FM	船橋	78.0MHz
	FM-FUJI	FM-FUJI	三ツ峠	78.6MHz
	放送大学	ホウソウダイガク	前橋	78.8MHz
	NACK 5	NACK 5	さいたま	79.5MHz
	TOKYO FM	TOKYO FM	東京	80.0MHz
	NHK-FM	NHK-FM	宇都宮	80.3MHz
	〃	〃	千葉	80.7MHz



	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
関東地方(FM)	J-WAVE	J-WAVE	東京	81.3MHz
	NHK-FM	NHK-FM	前橋	81.6MHz
	〃	〃	横浜	81.9MHz
	〃	〃	東京	82.5MHz
	〃	〃	水戸	83.2MHz
	FMヨコハマ	FMヨコハマ	横浜	84.7MHz
関東地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	東京	594kHz
	NHK第2	NHKダイ2	〃	693kHz
	AFN	AFN	〃	810kHz
	TBSラジオ	TBSラジオ	〃	954kHz
	文化放送	ブンカホウソウ	〃	1,134kHz
	茨城放送	イバラキホウソウ	水戸	1,197kHz
	ニッポン放送	ニッポンホウソウ	東京	1,242kHz
	ラジオ日本	ラジオニッポン	横浜	1,422kHz
	栃木放送	トチギホウソウ	宇都宮	1,530kHz
	中部地方(FM)	FM福井	FMフクイ	福井
FM新潟		FMニイガタ	新潟	77.5MHz
ZIP FM		ZIP FM	名古屋	77.8MHz
新潟県民エフエム		FM Port	新潟	79.0MHz
K-MIX		K-MIX	静岡	79.2MHz
RADIO-i		RADIO-i	名古屋	79.5MHz
FM長野		FM ナガノ	美ヶ原	79.7MHz
岐阜FM		ギフ FM	高山	80.0MHz
FM石川		FM イシカワ	金沢	80.5MHz
FM AICHI		FMA	名古屋	80.7MHz
NHK-FM		NHK-FM	富山	81.5MHz
〃		〃	金沢	82.2MHz
〃		〃	新潟	82.3MHz
〃		〃	名古屋	82.5MHz
FM とやま	FM トヤマ	富山	82.7MHz	
FM-FUJI	FM-FUJI	坊ヶ峰	83.0MHz	
中部地方(FM)	NHK-FM	NHK-FM	福井	83.4MHz
	〃	〃	岐阜	83.6MHz
	〃	〃	長野	84.0MHz
	〃	〃	甲府	85.6MHz
	〃	〃	静岡	88.8MHz

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
中部地方(AM)	NHK第2	NHKダイ2	静岡	639kHz
	NHK第1	NHKダイ1	富山	648kHz
	〃	〃	名古屋	729kHz
	北日本放送	キタニホンホウソウ	富山	738kHz
	YBSラジオ	YBSラジオ	甲府	765kHz
	NHK第1	NHKダイ1	長野	819kHz
	NHK第1	NHKダイ1	新潟	837kHz
	福井放送	フクイホウソウ	福井	864kHz
	NHK第1	NHKダイ1	静岡	882kHz
	NHK第2	NHKダイ2	名古屋	909kHz
近畿地方(FM)	NHK第1	NHKダイ1	福井	927kHz
	〃	〃	甲府	927kHz
	NHK第2	NHKダイ2	富山	1,035kHz
	CBCラジオ	CBCラジオ	名古屋	1,053kHz
	信越放送	シンエツホウソウ	長野	1,098kHz
	北陸放送	ホクリクホウソウ	金沢	1,107kHz
	新潟放送	ニイガタホウソウ	新潟	1,116kHz
	NHK第1	NHKダイ1	金沢	1,224kHz
	東海ラジオ	トウカイラジオ	名古屋	1,332kHz
	NHK第2	NHKダイ2	金沢	1,386kHz
	静岡放送	シズオカホウソウ	静岡	1,404kHz
	岐阜ラジオ	ギフラジオ	岐阜	1,431kHz
	NHK第2	NHKダイ2	長野	1,467kHz
	〃	〃	福井	1,521kHz
〃	〃	新潟	1,593kHz	
〃	〃	甲府	1,602kHz	
近畿地方(FM)	FM CO-CO-LO	CO-CO-LO	生駒山	76.5MHz
	E-Radio	E-Radio	滋賀	77.0MHz
	Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	姫路	77.6MHz
	FM 三重	FM ミエ	津	78.9MHz
	FM 802	FM 802	大阪	80.2MHz
	NHK-FM	NHK-FM	津	81.8MHz
	〃	〃	京都	82.8MHz
	〃	〃	大津	84.0MHz
	〃	〃	和歌山	84.7MHz
	FM 大阪	fm osaka	大阪	85.1MHz
	NHK-FM	NHK-FM	神戸	86.5MHz
	〃	〃	奈良	87.4MHz
	〃	〃	大阪	88.1MHz
	FM 京都	α-STATION	京都	89.4MHz
Kiss-FM KOBE	Kiss-FM	神戸	89.9MHz	

# 放送局名一覧(つづき)

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数		放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
近畿地方(AM)	AM KOBE	AM KOBE	神戸	558kHz	四国地方(FM)	NHK-FM	NHK-FM	高松	86.0MHz
	NHK第1	NHKダイ1	京都	621kHz		〃	〃	高知	87.5MHz
	〃	〃	大阪	666kHz		〃	〃	松山	87.7MHz
	NHK第2	NHKダイ2	大阪	828kHz		高知放送	コウチホウソウ	高知	900kHz
	ABCラジオ	ABCラジオ	〃	1,008kHz		NHK第1	NHKダイ1	徳島	945kHz
	KBS京都	KBSキョウト	京都	1,143kHz		〃	〃	松山	963kHz
中国地方(FM)	MBSラジオ	MBSラジオ	大阪	1,179kHz	〃	〃	高知	990kHz	
	ラジオ大阪	ラジオオオサカ	〃	1,314kHz	NHK第2	NHKダイ2	高松	1,035kHz	
	和歌山放送	ワカヤマホウソウ	和歌山	1,431kHz	南海放送	ナンカイホウソウ	松山	1,116kHz	
	岡山エフエム放送	FMオカヤマ	岡山	76.8MHz	NHK第2	NHKダイ2	高松	1,152kHz	
	エフエム山陰	エフエムサンイン	松江	77.4MHz	四国放送	シコクホウソウ	徳島	1,269kHz	
	広島FM	ヒロシマFM	広島	78.2MHz	NHK第1	NHKダイ1	高松	1,368kHz	
	FM山口	FMヤマガチ	山口	79.2MHz	西日本放送	ニシニホンホウソウ	〃	1,449kHz	
	NHK-FM	NHK-FM	松江	84.5MHz	NHK第2	NHKダイ2	松山	1,512kHz	
	〃	〃	山口	85.3MHz	Love FM	Love FM	福岡	76.1MHz	
	〃	〃	鳥取	85.8MHz	FM中九州	FMナカキュウシュウ	熊本	77.4MHz	
中国地方(FM)	エフエム山陰	エフエムサンイン	浜田	86.6MHz	九州地方(FM)	FM佐賀	FMサガ	佐賀	77.9MHz
	NHK-FM	NHK-FM	広島	88.3MHz		CROSS FM	CROSS FM	福岡	78.7MHz
	〃	〃	岡山	88.7MHz		SMILE-FM	SMILE-FM	長崎	79.5MHz
	NHK第1	NHKダイ1	岡山	603kHz		FM鹿児島	FMカゴシマ	鹿児島	79.8MHz
	〃	〃	山口	675kHz		FM福岡	FMフクオカ	福岡	80.7MHz
	NHK第2	NHKダイ2	広島	702kHz	九州地方(FM)	NHK-FM	NHK-FM	佐賀	81.6MHz
	山口放送	ヤマガチホウソウ	徳山	765kHz		FM宮崎	FMミヤザキ	宮崎	83.2MHz
	山陰放送	サンインホウソウ	米子	900kHz		NHK-FM	NHK-FM	長崎	84.5MHz
	NHK第1	NHKダイ1	下関	1,026kHz		〃	〃	福岡	84.8MHz
	〃	〃	〃	〃		〃	〃	熊本	85.4MHz
中国地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	広島	1,071kHz	NHK-FM	NHK-FM	鹿児島	85.6MHz	
	NHK第2	NHKダイ2	鳥取	1,125kHz	〃	〃	北九州	85.7MHz	
	NHK第1	NHKダイ1	松江	1,296kHz	〃	〃	佐世保	86.0MHz	
	中国放送	チュウゴクホウソウ	広島	1,350kHz	〃	〃	宮崎	86.2MHz	
	NHK第1	NHKダイ1	鳥取	1,368kHz	FM大分	FMオオイタ	大分	88.0MHz	
	〃	〃	山口	1,377kHz	NHK-FM	NHK-FM	〃	88.9MHz	
	〃	〃	岡山	1,386kHz	九州地方(AM)	NHK第1	NHKダイ1	宮崎	540kHz
	山陽放送	サンヨウホウソウ	岡山	1,494kHz		〃	〃	鹿児島	576kHz
	AFN	AFN	山口	1,575kHz		〃	〃	福岡	612kHz
	NHK第2	NHKダイ2	松江	1,593kHz		NHK第1	NHKダイ1	大分	639kHz
〃	〃	〃	〃	〃		〃	長崎	684kHz	
四国地方(FM)	FM香川	FMカガワ	高松	78.6MHz	〃	〃	熊本	756kHz	
	FM愛媛	FMエヒメ	松山	79.7MHz	NHK第2	NHKダイ2	熊本	873kHz	
	FM徳島	FMトクシマ	徳島	80.7MHz					
	FM高知	FMコウチ	高知	81.6MHz					
	NHK-FM	NHK-FM	徳島	83.4MHz					

	放送局名	ステーションネーム	場所	周波数
九州 地方(A・M)	宮崎放送	ミヤザキホウソウ	宮崎	936kHz
	NHK第1	NHKダイ1	佐賀	963kHz
	NHK第2	NHKダイ2	福岡	1,017kHz
	大分放送	オオイタホウソウ	大分	1,098kHz
	南日本放送	ミナミニホンホウソウ	隼人	1,107kHz
	熊本放送	クマモトホウソウ	熊本	1,197kHz
	長崎放送	ナガサキホウソウ	長崎	1,233kHz
	RKBラジオ	RKBラジオ	福岡	1,278kHz
	NHK第2	NHKダイ2	長崎	1,377kHz
	◇	◇	鹿児島	1,386kHz
	KBCラジオ	KBCラジオ	福岡	1,413kHz
	NHK第2	NHKダイ2	大分	1,467kHz
	◇	◇	宮崎	1,467kHz
	AFN	AFN	佐世保	1,575kHz
沖縄(F)	FM 沖縄	FM オキナワ	那覇	87.3MHz
	NHK-FM	NHK-FM	沖縄	88.1MHz
	AFN-沖縄	FM AFN	◇	89.1MHz
沖縄(A・M)	NHK第1	NHKダイ1	沖縄	549kHz
	AFN	AFN	◇	648kHz
	琉球放送	リュウキュウホウソウ	那覇	738kHz
	ラジオ沖縄	ラジオオキナワ	◇	864kHz
	NHK第2	NHKダイ2	◇	1,125kHz

# 故障かな?と思う前に

—おや?故障かな?と思ったら…修理を依頼される前にもう一度お確かめください。—

症 状	原 因 ・ 処 置
どのボタンを押しても正しく動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雑音などの影響で内蔵のマイコンが誤動作している。 →リセットボタンを押す。(→<a href="#">9</a>ページ参照) (時計の設定や放送局などのメモリー内容が取り消され、お買い上げの状態に戻ります)</li> </ul>
MDを入れても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音量を適度に調節する。</li> <li>● 内部のレンズが結露(つゆつき)している。 →ラジオを聞くなどして1~2時間待つ。</li> </ul>
MDが入らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ラベル面を上にし、◀や▶の表示に従って正しく入れる。</li> <li>● すでにMDが入っているときは、▲(ディスク取出し)ボタンを押して取り出す。</li> </ul>
MDが出てきてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MDの読み取りでエラーが発生しています。 →MDを入れ直す。または他のMDを入れて本機が異常でないかを確認する。</li> </ul>
MDの取り出しができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 盗難防止状態になっている。 →MDボタンを押したまま▲(ディスク取出し)ボタンを同時に2秒以上押す。(→<a href="#">19</a>ページ参照)</li> </ul>
放送がうまく受信できない。 雑音が多くて聞きにくい。 AMラジオが受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンテナの接続を確認する。またはアンテナが十分に伸びているか確認する。</li> <li>● オートアンテナコントロール端子(またはアンテナブラスター電源端子)に本機の「オートアンテナ」コードを正しく接続する。</li> <li>● 放送局の周波数に正しく合わせる。</li> <li>● 携帯電話などを本機から離す。</li> </ul>
MDの出し入れのとき音が途切れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスクの出し入れのときは、音声にミュートングをかけて雑音の発生を防いでいるため故障ではありません。</li> </ul>
電源を切ったが「ATT」表示が点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ❶/I(電源)/ATTボタンを「SEE YOU」が表示されるまで…1秒以上…押す。</li> </ul>
電源が入らない。 (DISPボタンを押すと) 時計は表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「電源(ACCライン)」のコードが接続されていないため。</li> </ul>

## 〈お知らせ〉

- 本機の故障や不具合等により、利用の機会を逸したために発生した損害等の補償については、ご容赦ください。

## こんな表示のときは

表 示	原因・処置
BLANK DISC	<ul style="list-style-type: none"> <li>●録音されていないMDを入れたため。 →録音済みのMDと交換する。</li> </ul>
NO DISC	<ul style="list-style-type: none"> <li>●MDが入っていないときMDボタンを押したため。 →MDを入れる。</li> </ul>
No Name	<ul style="list-style-type: none"> <li>●MDにディスク名や曲名、グループ名が記録されていないときDISPボタンを押したため。</li> </ul>
HIGH TEMP	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機の内部の温度が異常に高くなっている。 →▲(ディスク取出し)ボタンを押したあとラジオに切換えて温度が下がるのを待つ。</li> </ul>
NO PRE ADJ.	<ul style="list-style-type: none"> <li>●雑音などの影響でプリセットデータに異常が発生している。 →お買い上げの販売店にご連絡ください。</li> </ul>
EJECT ERR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●MDの取り出しができなかったとき。 →MD挿入口の障害物を取り除き▲(ディスク取出し)ボタンを押す。</li> </ul>
LOAD ERR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●MDが正しく挿入されなかったとき。 →MDの表面にキズや汚れがないか確認し、入れ直す。</li> </ul>
MECHA ERR IC ERROR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内蔵のマイコンが誤動作したため。 →リセットボタンを押す。(→9ページ参照)</li> </ul>
NG DISC 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音楽以外のMD(データMD)を入れたため。 →音楽が録音されているMDを入れる。</li> </ul>
●CDチェンジャー	
RESET 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●CDチェンジャーとの通信エラーが発生したため。 →CDチェンジャーとの接続コードを確認する。</li> </ul>
RESET <sup>数字</sup> ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●CDチェンジャー本体にエラーが発生したため。 →CDチェンジャーの取扱説明書の「エラーコードについて」をご覧ください。</li> </ul>

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

## 保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間  
お買い上げの日から1年間

## 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げ販売店または別紙の「JVCカーオーディオ製品サービス窓口案内」をご覧のうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

## 修理を依頼されるときは

## 持込修理

㊦ページの「故障かな?と思う前に」に従ってお調べください。それでもなお正しく動作しないときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したMDなどのメディアも、一緒にご持参ください。

### 保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。  
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

便利メモ	お買い上げ日	
	お買い上げ店名	☎( ) -

# 主な仕様

●本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

## MDプレーヤー部

- 型 式：ミニディスクデジタルオーディオシステム
- 再生時間：再生モードSP：80分  
(MD80使用時) LP2：160分  
LP4：320分
- チャンネル数：2チャンネル・ステレオ
- 周波数特性：20Hz～20kHz
- ダイナミックレンジ：92dB
- S N 比：93dB

## チューナー部

- アンテナ端子：外部FM/AM兼用アンテナコネクター×1  
(JASOプラグ仕様)

## FMチューナー部

- 受信周波数：76.0MHz～90.0MHz
- 実用感度：14.3dBf(1.43 $\mu$ V/75 $\Omega$ )

## AMチューナー部

- 受信周波数：522kHz～1,629kHz
- 実用感度：27dB $\mu$ (22.4 $\mu$ V)

## オーディオアンプ部

- 最大出力：フロント 40W+40W  
(4 $\Omega$ 、1kHz)  
リア 40W+40W  
(4 $\Omega$ 、1kHz)
- 適合インピーダンス：4 $\Omega$ (4 $\Omega$ ～8 $\Omega$ で使用可能)
- 入力端子：DINジャック×1
- 出力端子：LINE OUT(1系統)、  
2.0V/1k $\Omega$

## 電源部・その他

- 電源電圧：DC14.4V(11V～16Vで使用可能)  
マイナスアース専用
- 取付寸法：幅178mm×高さ50mm×奥行150mm
- 外形寸法：幅178mm×高さ50mm×奥行167mm
- 質量：約1.2kg(付属品含まず)
- 本機は、ドルビーラポラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

## 付属品

- ・接続コード(16ピンコネクター)…………… 1
- ・ネジ(M5×6mm)…………… 4
- ・皿ネジ(M5×6mm)…………… 4

## 別売りアクセサリ

- ・MDレンズクリーナー：CL-ML
- ・RCA PIN コード：CN-505E(長さ0.5m)  
CN-510E(長さ1m)  
CN-520E(長さ2m)
- ・変換コード：KS-U57

# お手入れ

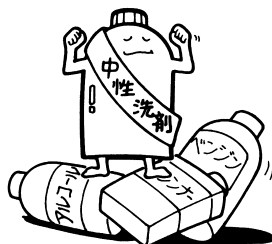
## 本体の清掃

パネル面が汚れたら柔らかい布などで**からぶ**きしてください。

汚れがひどいときは、水または中性洗剤を少し布につけてふき、あとは**からぶ**きしてください。

### ご注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためることがあります。



## ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、  
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに  
関するご相談

お買い物相談や製品についての全般的なご相談  
JVCカーオーディオお客様ご相談センター

別紙の  
「JVCカーオーディオ製品サービス窓口案内」  
をご覧ください。

☎ 0120-977846 (フリーダイヤル)  
FAX (027) 254-8927

受付時間 10:00~18:00

(土、日、祝日、当社休日を除く)

〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1

ビクターインターネットホームページアドレス  
カーAV機器ホームページアドレス

<http://www.jvc-victor.co.jp/>

<http://www.jvc-victor.co.jp/car/>

発売元

## 株式会社オートバックスセブン

カスタマーサービス

〒108-8307 東京都港区三田3-13-16 ☎フリーダイヤル 0120-454-771

製造元

## 日本ビクター株式会社

パーソナル&モバイルネットワークビジネスユニット

〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1 ☎(027) 254-8926